



さくら通信

第8号

令和7年12月23日

発行者 校長 榎田 慶一



桜丘小学校の学校教育目標

～ 共に学び合い、心豊かにたくましく生きぬく子どもの育成 ～

【本年度のスローガン】 ・互いに認め合い、協力して活動する子ども ・児童・保護者に寄り添う職員集団
・キーワード 「桜丘プライド」「自己肯定感」「共感的理解」

令和7年度 自然教室

11月27日(木)～28日(金)の1泊2日で、もし少年自然の家にて富野小学校5年生と合同で自然教室を実施しました。例年5年生で自然教室を実施していますが、その目的は『集団生活を通じて人間的な触れ合いや自然とのふれあいを深める』『子ども一人ひとりに「生きる力」を育む。』こととしています。11月末というかなり寒い気候と雨予報が出ている中、もし少年自然の家のプログラムに取り組みました。

最初のプログラム「海賊の大冒険」では、元気に活動する子どもたちの姿を見ることができました。夜の試胆会は雨のため屋内での実施となりました。本校と富野小学校の先生方の協力のもと室内でもかなり怖い？試胆会となりました。

2日目は予定通り「海岸散策」「磯遊び」行いました。海岸散策では「シーグラス」というガラスの破片が波で削られてできた石ころのようなものを一生懸命探していました。「磯遊び」では海岸にできた水たまりの中に小さな水生生物をたくさん発見することができていました。

全体を通じて5年生の児童は元気よく挨拶ができ、きまりを守り、お互いに協力しながら笑顔で1泊2日を過ごすことができました。自然教室に向け、各家庭での準備等、お力添えいただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。



桜丘校区防災訓練 創立70周年記念行事

12月6日(土)に桜丘校区防災訓練(午前)、創立70周年記念行事「逃走中」「マジック・ジャグリングショー」(午後)が行われました。

防災訓練では小倉北区役所、市危機管理室、消防局、校区まちづくり協議会、桜丘市民センター等多くの関係機関と地域在住の皆様の参加協力で体育館に緊急避難場所を設置する体験活動を行いました。この体験活動には6年生が参加しました。

子どもたちは最初、何をしようかわからず右往左往していましたが徐々に大人の方々の指示のもと、てきぱきとした動きができるようになり、最後は何かできることはないかと自分で仕事を探す子どもたちもいました。

災害はいつ起こるかわかりません。このような体験をすることで「もしも」のときの心構えになると思います。

また、他の学年についても防災グッズの作成や避難所運営ゲーム、遊びを通じた防災訓練など様々な体験を行いました。

運動場では消防、警察、自衛隊等のブースで様々な体験ができていました。特に消防車、警察装甲車、自衛隊車両など、普段では触れることできないものに触れ、子どもたちは感動していました。大変貴重な体験をすることができたのではないかと思います。

午後からはPTA主催の70周年記念行事「逃走中」が運動場で、「マジック・ジャグリングショー」が体育館で行われました。「逃走中」ではたくさんの大人の方々に「ハンター」役を担っていただき運動場を走り回っていただきました。子どもたちは笑顔で大はしゃぎしながら楽しい時間を過ごしていました。「ハンター」役を担っていただいた方々に心より感謝申し上げます。

「マジック・ジャグリングショー」もなかなか身近で見ることができないため子どもたちは目を輝かせながら見入っていました。このような貴重な体験を準備していただいたPTAの皆様には心より感謝申し上げます。



～冬休み 体調管理と「命」を大切に～

先日まで行われた個人懇談会にはお忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。

令和7年も残り1週間程度となりました。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、12月24日より約2週間の冬休みとなります。保護者の皆様には冬休み中、お子様の生活リズムと体調管理に気を付けていただくようお願いいたします。長期休業中の生活のリズムの乱れは、その後の学校生活における遅刻や欠席の増加だけでなく、お子様の心身の成長にも大きな影響を与えているといわれています。

そして、なによりも「命」の大切さをご指導ください。長期休業中に交通事故により小中学生が亡くなるという報道を毎年目にします。本校校区は大きな幹線道路があるとともに、渋滞時は抜け道になる道路も多く、大変交通量が多い地域です。お子様同士で遊ぶ際は、車に十分注意するようにご指導ください。詳しくは別途、配布されている「元気で安全な冬休みにするために」をご確認ください。それでは、令和8年が皆様にとって幸せな1年となるようお祈り申し上げます。よいお年をお迎えください。

